

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 子ども発達支援センターからふる

公表日 R8年 2月 25日

利用児童数 R7年 12月 10日現在 54名

回収数 44

	チェック項目	回答				ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制 整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	40	2		2	・園庭でブロックがむき出しのところがあるので、こけた時に怖いと思う。地面もところどころポコポコしていつつまずきやすい。	園内・園庭共に、より安全面に配慮した環境整備を行い、安心して利用できる環境づくりに努めます。
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	32	8		4	・職員数の園児割合が多いと感じる。	国の配置基準以上の職員を配置していません。活動内容や子どもの特性に応じて配置の見直しを行っていきます。
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	39	1		4	・部屋の入口に絵があり、子どもが見て覚えやすいようになっていると思う。	安全確認を徹底するとともに安心して利用できる環境整備を継続していきます。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	38	3		3	・トイレ使用時、本人もカーテンをきちんと閉めていなかったためか、隙間から少し見えることがあったので気になった。 ・室温は快適な温度にされていると思うが、換気は十分にできているが、心配な時がある。	プライバシーの確保や環境調整を行っていきます。
適切 な 支 援 の 提 供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	41	1		2	・イラストを使って、子どもへ説明するというのが伝わりやすくてありがたい。	職員間での情報共有や研修機会を充実させ、専門性の向上に努めます。
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	41	1		2		
	7 こどものことを十分に理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	41	1		2	・個別支援計画を作成する前に、保護者への聞き取りがあれば良いと思う。 ・個別相談の時、作成されている物を見ていてもわかりやすい。	個別支援計画作成前には、保護者への丁寧な聞き取りを行い、ご家庭のニーズや意向を十分に反映できるように努めます。
	8 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	39	1		4	・子どもの成長段階に沿って設定されていると思う。	今後も保護者にも伝わりやすい計画作成を行います。
	9 児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	40	2		2		
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	38	2		4	・親子での療育や行事は、参加できる子どもと参加できない子どもがいるので親が参加できない子どもにも機会が広がれば良いと思う。 ・子どもの成長に合わせてステップアップされていていっているように思う。	活動内容が固定化しないよう子どもの成長や興味関心に応じてプログラムを柔軟に見直しながら提供していきます。
	11 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	24	4	3	13	・わくわく交歓会はあるが、同年代の子との交流はない。 ・まだ併行利用をしていない。	地域資源の活用や関係機関との連携を検討し、交流の機会を検討します。 放課後等デイサービスの事業所と交流を持ちました。
保 護	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	43		1			
	13 「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	43			1	・個別相談の時に、わかりやすく説明してもらった。	
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	42			2	・なかなか参加できず、申し訳ない。 ・おたよりやアプリで情報提供がある。	
	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	38	5		1	・迎えの際、今日のごきごきを伝えてくれる職員もいるが、忙しそうであり話ができない。 ・連絡帳で日々の活動について、すぐ丁寧で夫婦で楽しく読ませてもらっている。 ・連絡帳の文面のやりとりだけだと使われる言葉に疑問を持つこともあるが、直接話す機会に解消されている。毎回様子を伝えてもらうことはありがたい。	必要に応じて面談機会を設け、より丁寧なコミュニケーションを図っていきます。
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	40	2		2	・定期的な個別相談があるが、もう少し相談の機会がある	相談できる機会の充実を図るとともに、安心して相談できる環境を整えます。
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	41	1		2	・子どものことだけでなく、保護者のごきごきまで覚えてもらえるのでありがたい。	保護者の思いや状況に寄り添う姿勢を大切に、引き続き共感的な関わりを意識していきます。

者への説明等	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	31	3	1	9	・家族懇親会があったり、MTなどで交流する機会がある。からふるまつりや運動会では、きょうだいの参加できるので嬉しい。	交流行事の継続とともに、参加しやすい工夫を行っています。
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	35	3		6	・職員が忙しそうで、相談のタイミングがつかめない。	保護者が安心して相談できる体制づくりを強化していきます。
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	33	6	1	4	・電話連絡で、クラス担任が不在だと連絡を受けてもらえず、かけ直しになる。 ・連絡帳が朝検温して送信するため、前日の夜に書いておくことができないので、使い勝手がよくない。文字化けもするので紙の連絡帳の方がありがたい。 ・連絡帳で欠席した日に記載されていたことがあったので、不信感をもった。 ・連絡帳アプリは、以前の物よりその日の園での様子がよくわかり良いと思う。 ・前に伝えたことを違う職員に再度聞かれることがあった。職員同士の伝達がうまくいかないことがあるのかと感じる。	職員間の情報共有を徹底します。保護者の皆様にとって使いやすく、わかりやすい連絡体制の検討を今後も行っていきます。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	37	4	1	2	・クラス行事と思い参加で提出したら、後に「曜日の人のみ」ということがわかったため、欠席の連絡をするようになった。早めにわかればありがたい。	行事等の参加者等、わかりやすいように丁寧に説明することを努めています。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	39	1		4		
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	36	1	1	6	・定期的に避難訓練など行われている。できれば緊急時の保護者の対応マニュアルを配布してほしい。	各種マニュアルを再確認し、周知を図っていきます。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	40		1	3	・定期的に訓練されている。	
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	39	1		4		
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	40	1		3	・小さなケガでも教えてもらえるので安心している。 ・今までそこまで大きなケガがないため、迎えの際に報告される。	
満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	39	3		2	・すっかり慣れて安心できる場所になってきているので、親として安心である。 ・通所日をとても楽しみにしている。 ・行き渋りもなく、見ていて職員を信頼しているように感じる。	子どもが安心して過ごせる環境づくりを継続するとともに保護者が安心できるよう日々の様子を丁寧に伝えていきます。
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	38	4		1	・今まで行き渋ったことは一度もない。 ・離れるのを嫌がり、「行きたくない」と言うこともあったが、迎え時はなかなか帰りがたらない程楽しんでる。 ・通所日をとても楽しみにしている。 ・楽しく過ごしているように思う。迎えに行くと、帰りたくなさそうにしていることがある。 ・まだ緊張の方が強い。	子どもの興味や発達段階に応じた活動を取り入れ、楽しみながら成長できる支援内容の充実を図ります。
	29	事業所の支援に満足していますか。	41	2		1	・年長児以外の当該児も個別指導が受けられるとよい。 ・保育園ではできない個別対応をしてもらって感謝している。 ・忙しい中、子どもたちに寄り添ってくれていると思う。	一人ひとりに寄り添った個別支援を継続し、さらなる支援の質向上に努めます。